

けいはんなロボット技術センター 利用の手引

けいはんなロボット技術センター（以下「センター」という。）を利用される方は、公益財団法人京都産業21（以下「財団」という）が定める「けいはんなロボット技術センター利用規程」のほか、本利用の手引に従ってください。

1. 利用時間等

- (1) センターは、平日午前9時00分から午後5時00分まで、1時間単位で利用いただけます。（時間外の利用は認めていません。）なお、土日祝日・年末年始（12月29日から1月3日）は除くほか、京都府及び財団主催事業等により利用できない場合があります。
- (2) 利用時間には、準備、撤収に要する時間及びセンター内でのロボット等の充電時間も含まれます。
- (3) 貸出ゾーン、貸出ロボット及び機器類を連続して利用する場合、原則として、最大7日までとします。

2. 利用対象者

センターは、ロボット関連技術の開発又はロボットの導入を検討している企業または大学等がご利用いただけます。

3. お問い合わせ

■貸出ロボット等の詳細その他運営全般に関すること

京都府 商工労働観光部 ものづくり振興課 特区・イノベーション推進係
TEL：075-414-4853 E-mail：monozukuri@pref.kyoto.lg.jp

■空き状況・ご利用手続きに関すること

公益財団法人京都産業21 けいはんな支所（KICK 事務局）
TEL：0774-66-7545 E-mail：kick@ki21.jp

4. ご利用の流れ【ご予約・利用料金のお支払いまで】

- (1) センターは、下記の区分により申込受付を開始します。

区分	受付期間
貸出ゾーン、貸出ロボット及び機器類	利用開始日の2ヶ月前から

※申込受付後であっても、ご利用日の変更をお願いする場合がありますので、予めご了承ください。

- (2) センターは、「けいはんなロボット技術センター利用規程」に基づき、貸し出しを行います。貸出ゾーン、貸出ロボット及び機器類の仕様概要と利用料金は、「貸出ゾーン・貸出ロボット・機器類一覧表」のとおりです。
なお、下記のいずれかに該当する場合は「割引利用料金」（20%割引）のとおりです。
該当しない場合は「利用料金」を適用します。
 - ①KICK 入居者
 - ②KICK シェアードオフィス会員
 - ③ 京都府内に本社または拠点がある中小企業者

① 空き状況の確認・仮予約

空き状況を電話で確認・仮予約してください。

KICK 事務局 TEL 0774-66-7545

受付日：土・日曜及び休日（国民の祝日に関する法律に定める日をいう。）を除く、

1月4日から12月28日まで

受付時間 平日午前8時30分から正午まで、午後1時から午後5時まで

② 利用申込書の提出

利用申込書を HP からダウンロードの上、必要事項を記入してください。

HP <http://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/robotcenterkyoto.html>



- ・申込者が料金をお支払いください。
- ・グループで申込される場合、申込者の利用料金区分が適用されます。

【ご利用当日に現金払を希望される場合】

利用申込書をメール送信

KICK 事務局まで E-mail: kick@ki21.jp

※件名の最初に「【ロボットセンター申込】」を必ず添えてください

【ご利用当日までに振込払を希望される場合】

利用開始希望日 10 日前までに

利用申込書を郵送（押印必要）

KICK 事務局

〒619-0294 木津川市木津川台9丁目6

公益財団法人京都産業21 けいはんな支所

※センターの利用申込内容により、損害賠償保険への加入条件の付与や、その他利用に係る制限を付与することがあります。条件等を付す場合には、メール等で通知いたします。

③ お支払い（ご利用日当日現金払）

ご利用当日、利用申込書を提出いただき、KICK 事務局にて、現金で料金をお支払いください。
※釣り銭が出ないようお願いします。

（領収書をお渡しします）

③ お支払い（ご利用日当日までに振込払）

利用申込書到達後、請求書を送付しますので、ご利用日当日までに、指定の口座にお振込みください。

5. ご利用の流れ【ご利用日当日】

① 利用開始時

財団スタッフがセンターにご案内いたします。

貸出口ロボット・機器類の利用がある場合には、財団スタッフが準備いたします。

② 利用終了時

利用を終了する旨を、電話等にて財団まで連絡願います。

KICK 事務局 TEL 0774-66-7545

利用者立ち会いのもと、財団スタッフが点検を行います。

貸出口ロボット・機器類の利用がある場合には、財団スタッフが片付けを行います。

6. 利用者の禁止事項

利用者が下記事項に該当する場合は、利用できません。また、下記事項に該当することが予約成立後に判明した場合は、予約を取り消しさせていただくことがあります。この場合、既に支払われた利用料金は還付いたしません。また、これによって利用者や第三者に損害が生じた場合でも、財団は一切の責任を負いません。

- (1) 公共の秩序を乱し、又は善良の風俗を害する恐れがある場合
- (2) センター等を損傷する恐れのある場合
- (3) センター等の利用が、集团的に又は常習的に暴力的不当行為を行うことを助長する助長する恐れがある団体の利益になる恐れがある場合
- (4) 周辺の住民等に著しく不快感を与えるおそれがある場合
- (5) 利用料金の納付がない場合
- (6) 虚偽、詐称その他不正な手段により使用の承認を受けた場合
- (7) 利用権を第三者に譲渡または転貸されるおそれがある場合
- (8) センターまたは附属設備等を毀損するおそれがある場合
- (9) 火気の使用、貸出ゾーン、貸出ロボット及び機器類に危険を及ぼすおそれがある場合
- (10) 「けいはんなロボット技術センター利用規程」、本利用手引の内容に違反した場合
- (11) その他センターの管理上支障がある場合

なお、災害等の事故が発生した場合、または災害等の事故が予想される場合は、安全のため使用を中止または制限することがあります。

7. 利用者の遵守事項

利用者は、関係法令に従い善良なる管理者の注意義務をもって利用するとともに、下記事項を遵守してください。

- (1) 「けいはんなロボット技術センター利用規程」に定める事項を遵守し、承認された申込書の内容に従って利用してください。
- (2) 利用にあたり必要となる防火管理、衛生管理、著作権等の関係官公庁・団体への必要な手続きは、利用者の責任において確実に行ってください。
- (3) 利用中のセンターの管理、秩序維持、盗難・事故防止等は、利用者の責任において確実に行ってください。
- (4) 事故防止には万全を期してください。なお、センター利用中（準備・撤去を含む）に万一事故が発生した場合は利用者の責任において対応してください。
- (5) 不測の災害や事故等に備え、センター利用前に、非常口、避難誘導方法、消火器の位置等を確認してください。
- (6) 利用終了時は、速やかにセンターを原状に復し、財団スタッフの点検を受けるとともに、その指示に従ってください。
- (7) センターの管理運営上必要があるときは、利用中であっても、予告無く財団スタッフまたは財団から委託を受けた者がセンターへ立ち入る場合がありますので、ご了承ください。

8. 損害賠償及び免責

- (1) 利用者は、センター内外の建造物・設備・備品を汚損・毀損・紛失した場合は、速やかに財団へ連絡してください。利用者及びその関係者に起因する損害については、利用者がその賠償の責任を負うものとします。
- (2) 財団は、利用者の利用中または準備・撤去作業中に、センター内において生じた利用者等の所有物または持ち込み物品の盗難・破損等の事故について、一切の責任を負いません。

9. その他

(1)センター利用上の注意事項

- ①利用者は、貸出ロボット及び機器類を複数日にわたり利用される場合であっても、各日ごとに返却していただきます。各日の利用時間終了後に、財団まで連絡願います。
- ②利用者は、自己の責任において、センターにロボット等を持ち込むことができます。
- ③利用者は、持ち込んだロボット等を適切に管理してください。複数日にわたり貸出ゾーンを利用される場合、利用期間中の時間外（午後5時00分以降翌日午前9時00分まで）は別途料金を支払うことなく、持ち込んだロボット類を貸出ゾーンに置いていただけますが、財団において、個別に警備をつけることはできません。
- ④貸出ゾーン利用時は、センター内のミーティングスペースを御利用いただけます。

(2)その他の注意事項

- ①物品搬入・搬出時に、センター（床、廊下など）を毀損、汚損しないように、利用者の費用負担により確実に養生してください。毀損、汚損された場合は実費弁償となります。
- ②車両での搬入の場合は、台数、積載重量をあらかじめお申し出ください。

(3)飲食・喫煙

- ①センターでの飲食行為は禁止となっていますので、1階の交流サロンをご利用ください。
- ②センターを含む当施設は全館禁煙となっております。喫煙は館外の所定の場所でお願います。

(4)ゴミの処分

- ①終了後の廃材、段ボール等の利用にかかるゴミは、利用者の費用負担において回収、処分してください。

(5)郵便、宅配便の受領・送付

- ①センターの利用に関連した郵便物や宅配便の代理受領や代理送付はできません。やむを得ず財団で受け取った場合は、紛失、盗難等の事故が発生しても、一切の責任を負いません。
- ②センターへの送付物がある場合は、担当者名、配達指定日時等を明示して、利用者が直接受け取るようにしてください。

(6)駐車場の利用

- ①利用にあたっては、事故防止に努めてください。（駐車場の利用は無料です。）
- ②駐車場内事故、盗難、破損等については、財団は一切の責任を負いません。

(7)関係機関への届出

- ①下記に該当する場合は、利用者から関係機関への届出が必要となります。
- ②許可証等を取得された場合は、その写しを財団までご提出ください。

連絡先	電話	届出例
精華町消防本部（予防課）	0774-94-5119	火気等の使用など
山城南保健所	0774-72-4300	催物に伴う食品提供など
木津警察署	0774-72-0110	盗難・事故など

「貸出ゾーン・貸出ロボット・機器類一覧表」

■「割引利用料金」：下記に該当する場合に適用

①KICK 入居者、②KICK シェアードオフィス会員、③京都府内に本社または拠点がある中小企業者

■「利用料金」：上記以外の場合に適用

※センターの利用には、Wi-Fi の利用料金を含みます。

貸出対象		仕様	利用料金 (割引利用料金) (1 時間あたり) (税込)
ゾーン	モバイル ロボット ゾーン	 各種ロボット、ドローンの走飛行、開発・実証等のための利用が可能です。 ○面積 A ゾーン：630㎡ B ゾーン：480㎡ ○天井高：5m (他ゾーンも同様) ○床の材質：カーペット (他ゾーンも同様。一部コンクリート) ○床の耐荷重：500kg/㎡ (他ゾーンも同様)	【A ゾーン】 400 円 (320 円) 【B ゾーン】 300 円 (240 円)
	モーション キャプチャ ゾーン	 Prime 17W Motive SKYCOM ロボット、人などの位置測位、動作検証、CG 制作等のための計測用として、ロボットへのティーチング、自動制御システム、VR 制作等のためのセンサー用としてなど、様々な用途でのご利用が可能です。<OptiTrack 製 Prime 17W> ○面積：160㎡ (約 18m×9m) ○カメラ台数：10 台 ○マーカー：100 個、ボディースーツ 2 着 (M サイズ) ○キャリブレーション機材 OPC：2 台 (1)計測ソフト Motive：①事前調整 (キャリブレーション等) ②計測 ③後処理 (補間等)、 (2)解析ソフト SKYCOM：④解析表示 (データ比較、ポイント等座標系へのデータ変換等) ※計測データ等の CSV 出力、USB メモリでの持ち帰り可 (持ち帰って③後処理や④解析表示を行う場合は、別途 Motive、SKYCOM のライセンス取得が必要 (有料)) ※ロボット等活用先において、予め OptiTrack Japan の HP から SDK (無料) をインストールし、活用システムを構築する必要あり	1,200 円 (960 円)
	協調 ロボット ゾーン	 各種ロボット等の開発・実証、展示のための利用が可能です。 ○面積：160㎡	100 円 (80 円)
ロボッ ト等	ROS 対応 走行ロボット Jackal (1 台)	 ROS パッケージが実装されたオンボード PC、GPS および IMU を内蔵し、自律走行の研究開発を即座に始められる走行プラットフォームで、自律走行システム等各種開発のためのご利用が可能です (LiDAR ユニット VLP-16 を搭載) ○外形寸法：508×430×250mm ○本体重量：最大 20kg 程度 ○最大可搬重量：17kg ○最高速度：2.0m/秒 ○稼働時間：4 時間	750 円 (600 円)

			<p>○電源：リチウムイオンバッテリー270Wh</p> <p>○通信：Ethernet、USB 3.0、RS232、IEEE1394</p> <p>○保護等級 IP62 に準じた高い防水性を備えています。</p>	
	<p>ドローン</p> <p>DJI</p> <p>MAVIC 2</p> <p>PRO ZOOM</p> <p>(1台)</p>		<p>搭載システムの開発、ロボット等の空中撮影、飛行訓練等のためにご利用が可能です。</p> <p>○20MP の撮影が可能。1 インチの CMOS センサー搭載</p> <p>○全方向障害物検知機能を搭載</p> <p>○最大飛行時間（無風）：31 分（25km/h の一定速度で飛行時）</p> <p>○最大飛行距離（無風）：18km（50km/h の一定速度で飛行時）</p> <p>○動作周波数：2.4～2.483 GHz</p>	<p>100 円</p> <p>(80 円)</p>
	<p>VR 用 HMD</p> <p>HTC</p> <p>VIVE PRO</p> <p>(2台)</p>		<p>ハイレゾ対応で高解像度ディスプレイにより、長時間没入感の高い VR 体験が可能です。</p> <p>VR 用ヘッドマウントディスプレイです。</p> <p>○スクリーン：デュアル AMOLED 3.5 インチ（対角）</p> <p>○解像度：片目あたり 1440 x 1600 ピクセル（合計 2880 x 1600 ピクセル）</p> <p>○VR 用 PC Acer Nitro N50-600 N50-600-N78G/G6</p>	<p>100 円</p> <p>(80 円)</p>

その他の機器（利用料金／（割引利用料金） ※1 時間あたり（税込））

○RFID タグシート 100 枚：100 円／(80 円)

○プロジェクタ リ- PJWX4-152N：100 円／(80 円)、I° リ EB-U42：100 円／(80 円)

○スクリーン：100 円／(80 円)

○ビデオカメラ リ- HDRCX470/B：100 円／(80 円)、I° カニツ HC-V480MS-W：100 円／(80 円)

（平成 31 年 4 月 1 日）